

特集の撮影のため黒島を訪れました。初めて目にするレンガ造りの天主堂や深い緑の中に佇む古い民家。島で目にした光景は絵はがきの中のように、こんな佐世保もあるんだ、と地元の新たな魅力を発見しました。そして、同行してくれた本市学芸員から島の歴史やエピソードをじっくり聞けたり、住民の方にはお宅にあるカトリックの祭壇を見せてもらったりと、黒島がずっと親しく感じられた取材でした。これが休日ならもっとゆっくり見て回れたのに…すっかり黒島ファンになったわたしですが、この夏は本紙12ページで紹介した「黒島めぐり」ツアーを利用して再訪してみたいと思います。(K)



元気な朝ごはんレシピ

## 和風健康丼

- 材料・4人分
- ごはん 600g
  - 卵 2個
  - オクラ 4本
  - 切り昆布 15g
  - 長いも 250g
  - 梅干し 4個
  - きざみのり 適量
  - アジの干物 1枚
  - めんつゆ(ストレート) 小さじ4
  - かつお節 適量

### 作り方

- ①アジの干物は焼いて身をほくしておく。
- ②卵は薄く焼き、細切りにする。
- ③オクラはゆでて食べやすい大きさに切る。
- ④皮をむいた長いもをすりおろし、切り昆布と混ぜておく。
- ⑤ごはんを器に入れ、その上に①～④を盛り付ける。
- ⑥⑤の上に、きざみのりとかつお節、ほぐした梅干しを飾り、めんつゆをかける。



考えていただいた人  
福田愛さん 佐世保北高1年(当時)  
赤色を取り入れたかったので、健康に良い梅干しを真ん中に置いて、全体的に和風に仕上げました。

- 1人分の栄養価 熱量375kcal  
タンパク質13.5g、脂質5.0g、塩分1.9g
- 平成22年度ヘルシークッキングコンテスト 魚部門最優秀賞



野崎中学校が所在する俵ヶ浦半島の中央の野崎町は、七十戸ほどが集まって暮らすのどかな地区です。佐世保港に出入港する艦船が、最も陸地近くを通るので「佐世保港央の集落」という印章が強い土地柄です。昔から中里、森宗、桑原の姓を持つ人たちが住み、半農半漁の営みが続けてきました。中里国四郎さん八十八歳を最長老に、森宗一夫さん八十六歳、森宗正義さん八十五歳が野崎長寿者のベスト3です。

野崎町公民館の近くに住む森宗正義さんは、年齢を感じさせない元気な人で、開口一番「五十八歳です」と実年齢を上下引っくり返した自己紹介。あれこれ土地のことを話されました。

県道の野崎バス停から急斜面を下ると、野崎の船着き場。今は新しい防波堤が築かれ、十数隻の小型漁船が係留していますが、近くには築き石の古い



石垣堤防も残っています。俵ヶ浦半島住民の足だった市営交通船が万津町から就航していたとき、この船着き場が賑わっていました。

「戦前は野崎港の入り口に海水浴場が造られ、わたしたちは白浜海水浴場にシャラン船で出かけ、砂を採ってきて砂浜を造成しました。海軍港務部の人が利用し、地元の人には船着き場付近で泳いでいましたよ」と森宗正義さん。

集落での産物はサツマイモで、でんぶん原料用に契約して栽培しています。また、小型の漁船で港外まで出漁、漁獲物は仲買人が集めて来て魚市にまとめて出荷し、代金は後で支払ってくれた、ということでした。

今は住民も高齢化が進み、畑は休耕地が目立っています。それでも佐世保港央の雄大な景観を楽しむ、昔に変わらぬ時間が流れています。

## 歴史 散歩

第553回

### 佐世保港央の集落・野崎町

撮影・文 ● 筒井隆義



## 市長日記 マーティン司令官を国際親善名誉市民に

本市では国際親善に著しく功績があった外国人に対し、「佐世保市国際親善名誉市民」の称号を贈っています。選定は市長の諮問機関である佐世保市名誉市民審議会が当たっており、これまでに米海軍佐世保基地司令官や船舶会社社長、学校長など21人の方にお贈りしました。

今回、米海軍佐世保基地司令官のフランス・ザビエル・マーティン大佐が7月29日に転任されることになり、本市ではその称号を贈ることとしました。

マーティン司令官の在任期間は2008年4月11日から2011年7月29日まで、この間、「赤崎貯油所の一部返還」や「立神港区第3、4、5号岸壁の一部返還」「前畑弾薬庫の移転返還の日米基本合意」など提供施設の返還にご尽力いただきました。また米軍関係者による事件や事故を防止するため、隊員の教育や指導に積極的に取り組んでいた、市内で大きな事件などが起こることはありませんでした。



マーティン司令官

東日本大震災が発生したときには、「トモダチ作戦」の下、艦船派遣の支援など、いち早く救援体制を取り、支援活動に当たられました。

ご本人は着任時から日本文化に深い理解を示され、行事の時には日本語交じりでスピーチされるなど、大変親しみやすい人柄でした。また「絆」という言葉をとても大切にされており、佐世保市民の皆さんとの友好親善に積極的に努められたことは多くの皆さんがご存知のとおりです。特に今回の大震災においては、マーティン司令官が常日ごろから強調されていた「絆」の大切さを改めて実感いたしました。

マーティンご夫妻には、新任地でもご健勝で、ご活躍されますことを心からお祈り申し上げますとともに、佐世保の良き、そして力強い応援団として、佐世保の良さや素晴らしさを全米に発信していただくことを期待したいと思います。

佐世保市長 朝長 則男

## 地デジでお困りの際は「臨時相談コーナー」のご利用を

地上デジタル放送の視聴のことでお困りの人はいませんか？ 本市では市役所などに「地デジ臨時相談コーナー」を設置し、皆さんからのご相談を受け付けています。日程や設置場所などは下表のとおりです。お困りの際はどうぞご利用ください。

### 「地デジ臨時相談コーナー」日程表(8月1日以降)

場所	開設日(時間は9時～17時)
市役所・1階イベントホール	8月1日(月)～26日(金) ※土・日曜、祝日除く
吉井行政センター	8月1日(月)、2日(火)、3日(水)
世知原行政センター	8月4日(木)、5日(金)、8日(日)
小佐々行政センター	8月9日(火)、10日(水)、11日(木)
江迎行政センター	8月12日(金)、15日(日)、16日(月)
鹿町行政センター	8月17日(水)、18日(木)、19日(金)
早岐支所(東部住民センター)	8月22日(月)、23日(火)
相浦支所	8月24日(水)、25日(木)、26日(金)

※臨時相談コーナー開設時には、電話でも相談を受け付けています。

### 問い合わせ先

- 地デジ全般に関すること 市役所地デジ臨時相談コーナー ☎24-1111、テジサポ長崎 ☎095-804-5500
- ケーブルテレビでの地デジ視聴に関すること テレビ佐世保 ☎25-6388
- この記事に関すること 情報政策課 ☎24-1111



©日本民間放送連盟2009